

7.16 Match Day Program

東海リーグ最後の難関。二度の苦戦を強いられた相手に快勝あるのみ！



満員のスタジアムに感動を呼び起こせ！！

7.16(ナナイロ)の虹の向こうにJがある
FC岐阜夏祭り2万人?で
天に向かって“I Love Gifu” !!

対戦相手分析 矢崎バレンテ

昨年3位、一昨年は優勝と、静岡FC、中京大学と並んで東海リーグ3強の1チーム。地域大会決勝で惜しくもJFL行きを逃したシーズンもある。現在6勝3敗で東海リーグ第3位、得失点差もFC岐阜、静岡FCと並んでプラス計上しているチームも矢崎バレンテまで侮れないチーム。企業チームだけあって団結力はリーグ屈指。第3節で行われた前回の対戦ではあたりの強いサッカーでFC岐阜は苦しめられ79分に片桐の芸術的なパスを受けた小島が能力の高さから決めた1点をなんとか凌ぎきった。矢崎バレンテのカウンター攻撃というパターンで崩された場面も多々あった。全国社会人大会東海代表決定戦で対戦したときは8試合続いていたFC岐阜の連続無失点記録を止めた実績もある。矢崎背番号6のDF杉本は第3節で田中大輔を頬骨骨折、全国社会人大会では片桐にハードタックルで顔面裂傷させたツワモノ。矢崎のあたりの強いサッカーから怪我もしないように気をつけたいところ。

優勝までの道のり

現在東海リーグ第9節終了時点で8勝1分け勝ち点25のFC岐阜は、残り試合5試合を4勝1分け以上で行けば優勝できるという状況で。優勝マジックは5。今日の試合に勝つか引き分けでマジックは1減ります。マジック対象チームは静岡FC。静岡FCが負けるか、引き分けるかしてもマジックは1つ減ります。今日のこの試合以降東海リーグが変則開催になりますので、同日に2減るチャンスはなかなかありませんが次回のホームゲーム長良川メドウは最終戦になりますので、その試合で優勝を目の当たりにすることとなりそうです。その後全国地域リーグ決勝大会が9地域13チームによって行われこの大会を勝ち抜いた上位2チームがJFLの下位2チームとの入れ替え戦で勝ち上がった場合のみに来年JFLに上がる権利が付与されます。そして翌年以降そのJFLで上位に入ることやホームタウンのバックアップによりJリーグ入りがその後認められます。だから岐阜には負けられない戦いが続くのです。

■ 試合結果・日程

- 1 △ FC岐阜 1 vs 1 静岡FC
- 2 ○ FC岐阜 4 vs 0 藤枝市役所
- 3 ○ FC岐阜 1 vs 0 矢崎バレンテ
- 4 ○ FC岐阜 2 vs 0 中京大学FC
- 5 ○ FC岐阜 3 vs 0 マルヤス工業
- 6 ○ FC岐阜 4 vs 0 中央防犯藤枝
- 7 ○ FC岐阜 2 vs 0 佐川急便中京
- 8 ○ FC岐阜 2 vs 0 静岡FC
- 9 ○ FC岐阜 5 vs 1 藤枝市役所
- 10 vs 矢崎バレンテ
- 11 vs 中京大学FC (7/23・AWAY)
- 12 vs マルヤス工業 (8/5・AWAY)
- 13 vs 中央防犯藤枝 (9/9・AWAY)
- 14 vs 佐川急便中京 (10/1・HOME)

■ 順位表

| 順位 | チーム名 | 勝敗 | 勝点 | 得失点差 |
|----|--------|----------|----|------|
| 1. | FC岐阜 | (8勝1分) | 25 | +22 |
| 2. | 静岡FC | (7勝1敗1分) | 22 | +23 |
| 3. | 矢崎バレンテ | (6勝3敗) | 18 | +4 |
| 4. | 佐川急便中京 | (4勝5敗) | 12 | -5 |
| 5. | マルヤス工業 | (3勝5敗1分) | 10 | -4 |
| 6. | 中京大学FC | (2勝4敗2分) | 8 | -2 |
| 7. | 藤枝市役所 | (2勝6敗) | 6 | -16 |
| 8. | 中央防犯藤枝 | (1分8敗) | 1 | -21 |